

もっと学びたい人へ (0)



スワヒリ語の母音は 5 個、子音は 25 個です。「文字と発音」編では、この中のいくつかの音について見ましたね。

▽ スワヒリ語の音

a	b	ch	d	dh	e
f	g	gh	h	i	j
k	l	m	n	ng'	ny
o	p	r	s	sh	t
th	u	v	w	y	z

ここでは、子音の‘b’、‘d’、‘g’、‘j’ の 4 つの音について、もう少し詳しく説明します。



◆ ‘b’、‘d’、‘g’、‘j’ の音

スワヒリ語の‘b’、‘d’、‘g’、‘j’ の音は、日本語のバ行、ダ行、ガ行、ジャ行の各子音とは異なる音です。

日本語のバ行の音を、「バ・ベ・ビ・ボ・ブ」と声に出して言ってみてください。日本語のバ行の音は、声を出す時に息が外側に吐き出されますね。ダ行、ガ行、ジャ行でも同様です。

スワヒリ語の‘b’、‘d’、‘g’、‘j’ の音は、声を出す時に喉の奥(声門)を下げるので、息が内側に吸い込まれます。よって、くぐもったような、柔らかい音になります。

[練習]

- | | | | |
|--------|------|------|-------|
| ○ babu | 〈祖父〉 | bibi | 〈祖母〉 |
| ○ dada | 〈姉〉 | bado | 〈まだ〉 |
| ○ gogo | 〈丸太〉 | gani | 〈どんな〉 |
| ○ jana | 〈昨日〉 | juzi | 〈一昨日〉 |

「文字と発音」編でも言いましたが、これらの音は、きちんと発音できなくても、日本語風に発音しても、会話に支障はありません。ただし、このような音であることを知っておいて下さいね。

